

PRODUCT CATALOGUE ノンフロン断熱不燃パネル

ジェネスタ® 不燃 



JQA-QM4554
滋賀工場
JQA-EM3534
滋賀工場・下関工場
JQA-EM3395
苫小牧工場

本社：〒105-8681 東京都港区新橋1-1-13 アーバンネット内幸町ビル 03-6810-7272(代表)

■パネル販売拠点

札幌支店	〒060-0807	北海道札幌市北区北7条西4-17-1 (KDX札幌北口ビル)	011-737-1221
盛岡営業所	〒020-0015	岩手県盛岡市本町通3-18-45(富士火災盛岡ビル)	019-604-3571
仙台支店	〒983-0852	宮城県仙台市宮城野区福岡4-3-10(仙台TBビル)	022-297-3357
さいたま支店	〒330-0854	埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-241-1(荒井ビル)	048-647-0292
千葉営業所	〒260-0028	千葉県千葉市中央区新町18-14(千葉新町ビル)	043-302-7177
東京第1支店	〒105-8681	東京都港区新橋1-1-13(アーバンネット内幸町ビル)	03-6810-7256
東京第2支店	〒105-8681	東京都港区新橋1-1-13(アーバンネット内幸町ビル)	03-6810-7258
新潟営業所	〒950-0965	新潟県新潟市中央区新光町17(日軽ビル)	025-283-6680
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念4-18-40(NYビル)	076-222-3101
長野営業所	〒380-0935	長野県長野市中御所4-4-17(光和ビル)	026-224-2253
静岡営業所	〒420-0851	静岡県静岡市葵区黒金町20-3(富士岡第2ビル)	054-254-5330
名古屋支店	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄2-9-26(ポララ名古屋ビルB館)	052-232-0311
大阪支店	〒541-0045	大阪府大阪市中央区道修町4-6-5(淀屋橋サウスビル)	06-6223-1515
広島営業所	〒730-0037	広島県広島市中区中町7-23(住友生命広島平和大通り第2ビル2F)	082-207-2815
高松営業所	〒760-0047	香川県高松市塩屋町8-1(セントラル第2ビル)	087-821-2171
福岡支店	〒812-0039	福岡県福岡市博多区冷泉町5-32(オーシャン博多ビル)	092-262-1971
鹿児島支店	〒890-0052	鹿児島県鹿児島市上之園町24-2 (第12川北ビルBOIS鹿児島)	099-214-2133

■製造拠点

滋賀工場	〒529-0122	滋賀県長浜市群500番地	0749-73-3085
苫小牧工場	〒053-0002	北海道苫小牧市晴海町43-3	0144-55-6579
下関工場	〒750-0000	山口県下関市木屋川2-1-2	0832-81-3870



Achieving
solutions
through
development

 日軽パネルシステム株式会社

地球に優しくあるために、 私たちができること

世界的な使用抑制が進むフロン

フロンは、冷媒やウレタンフォームの発泡剤として優れた性能を持ち、また化学的に安定していて人体にも無害であることから、かつては「夢の物質」とまで呼ばれていました。断熱パネルの製造にも、ウレタンフォーム等の芯材を膨らませるための発泡剤として、特定フロン(CFC、HCFC)を含むフロン類が長年にわたり使用されてきました。

しかし後に、特定フロンにはオゾン層破壊や地球温暖化促進効果といった、地球環境全体に対して非常に大きな悪影響を与える特性を持つことがわかりました。そして現在、世界全体での排出抑制が推進されています。

フロンの排出を抑制する取り組みとして用いられたのが代替フロン(HFC)と呼ばれる材料です。しかしこの代替フロンには、オゾン層に与える影響は少ないものの、地球の温暖化を促進する温室効果ガスという側面がありました。そのため世界各国で削減を進めることが決められています。

業界に先駆けたノンフロン断熱不燃パネル ジェネスタ® 不燃

日軽パネルシステムでは、「人々の豊かな暮らしといきいきとした地球のために」をビジョンに掲げ、この地球全体の大きな問題に対する解決策を模索し続けてきました。そしてついに、断熱パネルのノンフロン化・量産化技術を開発。断熱パネル製品のラインナップすべてをノンフロン製品とする取り組みを推進しています。

そして、その先駆けとなるのが、バッチ式金属サンドイッチパネルとしては業界初※となるノンフロン断熱不燃パネル ジェネスタ® 不燃です。

※当社調べ

ジェネスタ® 不燃
環境・断熱・不燃、それぞれの性能を高次元で実現。

これからのスタンダードとなるパネルを

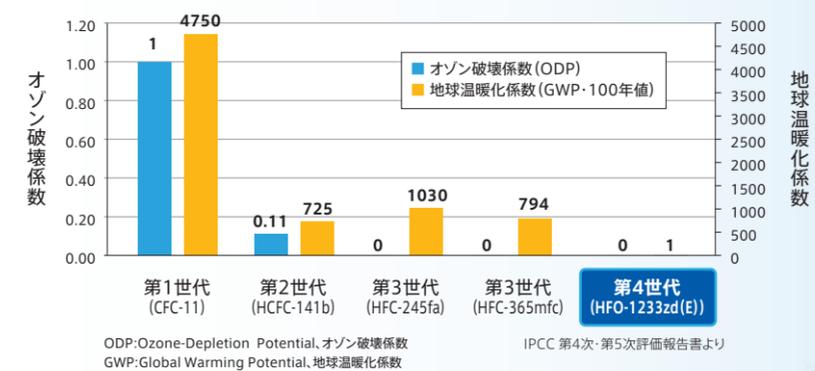
新世代のスタンダードとなるよう願いを込め、
“ジェネスタ® (Genesta)”と命名しました。

「Generation(世代)」+「Neo(新しい)」+「Standard(標準)」



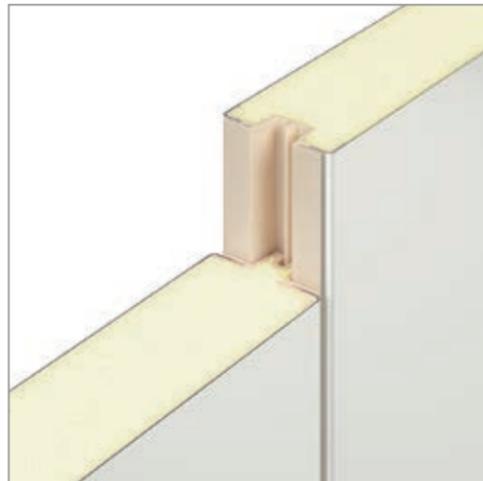
地球環境への配慮を追求した製品

ジェネスタ® 不燃は、発泡工程において第4世代と呼ばれる発泡剤・HFO(ハイドロフルオロオレフィン)を使用。オゾン破壊係数ゼロに加え、地球温暖化係数も限りなくゼロに近い、環境配慮型の製品となっています。



高度な断熱性能・不燃性能を実現

ジェネスタ® 不燃は、高度な断熱性能の実現に加え、防火材料認定(不燃)を取得しています。環境性能はもちろんのこと、パネルとしてのハイレベルな断熱・不燃性能もあわせ持つ優れた製品です。



大規模な食品工場や冷凍倉庫に求められる不燃性能を持った断熱パネル。42mmから150mmの6種類のラインナップで、常温から冷凍域までを幅広くカバーします。

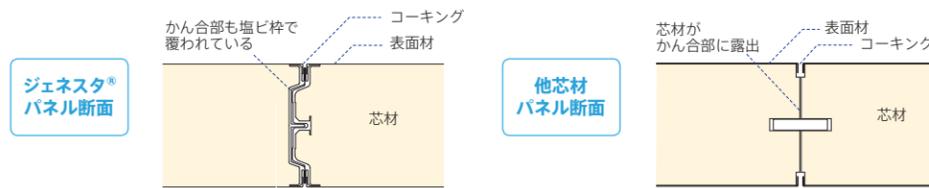
食品工場など、人が作業する環境をはじめ、製品・材料を保管する冷凍倉庫まで、すべて不燃製品で対応することが可能です。

特徴

- 厳密な温度管理を必要とする低温域にて、-55℃まで対応可能。食品工場の内装や冷凍倉庫に最適。
- 優れた不燃性能と断熱性能で、温度管理と省エネに貢献。
- 加工性、施工性にも優れ、短工期に貢献。

III 芯材の露出が無く、衛生的かつ長期間の性能保持

- ジェネスタ®不燃は、外周部(四辺)を耐熱塩ビ枠で構成しているため、外部からの虫等の侵入を阻止。特に衛生面に高い性能が求められる食品工場などの用途に適しています。
- 四辺を枠材で囲んでいるため、吸湿等による劣化が起こりにくく、断熱性能を長く保持できます。



防火材料認定番号 (不燃認定)

- 内外表面塗装あり : NM-3952(1)
- 内外表面塗装なし : NM-3952(2)
- 表面塗装あり・なしの組み合わせ : NM-3952(3)

凡例

表面塗装 あり	カラー鋼板、抗菌鋼板、帯電防止鋼板、カラーSUS、フッ素鋼板
表面塗装 なし	SUS304

※認定番号の詳細については、弊社営業担当にお問い合わせください。

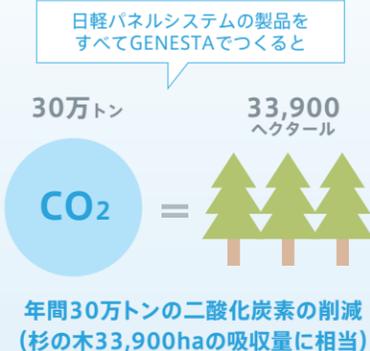
基本性能

パネル名称	ノンフロン断熱不燃パネル ジェネスタ® 不燃					
型式	SNRF	SNRF50	SNRF75	SNRF100	SNRF125	SNRF150
パネル厚さ	42mm	50mm	75mm	100mm	125mm	150mm
パネル幅	標準寸法900mmまたは1,000mm					
壁パネル長さ	最大6,000mm					
パネル重量 (内外カラー鋼板の場合)	10.1kgf/m ²	10.5kgf/m ²	14.4kgf/m ²	15.6kgf/m ²	17.0kgf/m ²	19.1kgf/m ²
推奨使用温度	-5℃以上	-10℃以上	-20℃以上	-35℃以上	-45℃以上	-55℃以上
断熱性能 (一般部U値)	0.50W/m ² ·K (0.43kcal/m ² ·h℃)	0.42W/m ² ·K (0.36kcal/m ² ·h℃)	0.28W/m ² ·K (0.24kcal/m ² ·h℃)	0.21W/m ² ·K (0.18kcal/m ² ·h℃)	0.17W/m ² ·K (0.15kcal/m ² ·h℃)	0.14W/m ² ·K (0.12kcal/m ² ·h℃)
表面材	<ul style="list-style-type: none"> ■ カラー鋼板(ホワイトグレー、アイボリー) ■ 抗菌鋼板(アイボリー) ■ 帯電防止鋼板(ホワイトグレー) ■ フッ素鋼板(シルバークレー) ■ SUS304 ■ カラー SUS 					
芯材	ポリイソシアヌレートフォーム					
ジョイント方式	耐熱塩ビ枠 かん合方式					
目地処理	シリコンシーラント					

※1 SNRF150は、幅1,000mmの場合、最大長さが5,000mmとなります。
 ※2 使用温度に対するパネル厚は参考値です。経済的なパネル厚は、使用条件・環境等によって異なります。
 ※3 断熱性能等の数値は、当社基準による計算値であり、保証値ではありません。
 ※4 表面空気熱伝達率は、計算上考慮しておりません。

温室効果ガス排出削減効果

代替フロン(HFC)で生産される当社製品をすべて次世代発泡剤(HFO)に切り替えることで、年間およそ30万トンの二酸化炭素削減と同等の効果※1が見込めます。これは、杉の人工林1ヘクタール(40年生)が1年間に吸収する二酸化炭素の量(約8.8トン※2)に換算すると、およそ33,900ヘクタール分(東京ドーム7200個分、山手線内側の面積の5.3倍)の杉の木と同じ効果があります。



※1 2013年4月~2014年3月までの当社実績値より算出
 ※2 林野庁ホームページより

地球温暖化に対する世界の取り組み

地球温暖化は、地球規模の気候の変動をもたらし、世界全体の環境が受ける影響ははかり知れません。ICPP(気候変動に関する政府間パネル)第5次評価報告書の将来予測によると、今世紀末には地球の平均気温が最大で4.8℃上昇するとされ、それに伴って海面水位は最大で0.8m程度上昇するとされています。こうした変化は、地球上のあらゆる場所で異常気象や気候の変化をもたらすことから、地球温暖化防止は人類共通の課題とも言え、世界各国でその対策が進められています。

地球温暖化の原因の一つされるフロン類は、1987年のモントリオール議定書、2005年の京都議定書の発効を受け、世界的に排出削減や低GWP製品への切り替えが模索されています。ジェネスタ®不燃で発泡剤として使用するHFOは、フロン類に替わる素材の一つと位置づけられています。

